

富谷地区：富谷市立成田中学校区の取組

【推進校】 富谷市立成田東小学校・富谷市立成田小学校・富谷市立成田中学校
宮城県富谷高等学校

【目標】 テーマ「つながろう地域と つなげよう未来へ」

成田中学校区を中心として、小中高等学校が連携を図り、児童生徒の発達段階に応じた指導や支援を行うことで、地域の人から学ぶことの大切さや地域の人とつながること・つなげることの大切さを理解させ、未来の創り手として、よりよい生き方を求めていく児童生徒を育てていく。

【取組の概要】

1 取組の方針

- (1) 成田中学校区における志教育について共通理解を図るとともに、各校における志教育の推進を図る。
- (2) 推進校4校の連携により、人や社会とかがかわる中で、自分の役割を積極的に果たそうとする態度を育む。
- (3) 児童生徒の自己有用感を高め、夢や志をもった児童生徒を育成する志教育を推進し、実践例を普及する。



地域防災活動：炊き出し

2 実践の概要

- (1) 小中高連携
 - ・ 地域との防災活動への参加
- (2) 小中連携
 - ・ 生徒会によるワークショップ及び部活動体験活動
- (3) 小高連携
 - ・ 英語によるコミュニケーション活動及びブルーベリー体験学習
 - ・ 「“届けよう、服のチカラ”プロジェクト」を通じた国際理解教育
- (4) 中高連携
 - ・ 高校訪問による上級学校の理解



地域防災活動：防災グッズ調べ



服のチカラプロジェクト：ポスターづくり

【成果】

- 連携の強化について
小中高等学校の担当者が一堂に会して、志教育のあり方について話し合いを重ね、学校間の連携を深めることができました。また、共通実践が確立されたことにより、兄弟校における小学校から高等学校まで、発達段階に応じた指導や支援を系統立てて実践することができました。
- 地域とのかかわりを深める取組について
自分たちが住んでいる地域の方々に支えられながら生活することができていることへの感謝の気持ちを高めることができました。また、未来における地域の創り手としての自覚が高まり、社会貢献を意識した生き方を求めようとする児童生徒が増えた。さらには、地域住民にとっても、地域の子供たちが頼りになる存在であることを認識できる機会となった。

【課題】

- ◆ 連携の拡充について
各校の教育課程編成の現状を考慮すると、新たな小中高連携の視点による実践の必要性が出てきたときに、教育課程上の位置付け、スケジュールや時数の調整が難しい。
- ◆ 地域との連携について
地域との防災活動については、実態やニーズの変化に伴って、当初のねらいや活動内容が少しずつ変化してきていることから、地域の方々との丁寧な共通理解が必要である。